

1. 渡辺市長の示す「木更津飛行場構想」

※ 渡辺候補のマニフェストより引用

特出し 01 木更津空港構想 — 陸・海・空が交わる、首都圏のゲートシティへ — ～木更津空港をハブに、技術と人が循環し、未来へつながるまち・木更津～

木更津は、東京湾の中央に位置し、羽田・成田・東京・横浜・川崎といった首都圏中枢都市に最もバランスよくアクセスできるポジションにあります。

この地理的優位性と、陸上自衛隊木更津駐屯地の滑走路機能を最大限にいかし、「陸・海・空」が結び合う新しいゲートシティ をめざします。

構想の柱

1. プライベート航空・次世代航空モビリティの拠点化

- ・自衛隊滑走路の民間活用を視野にプライベートジェット受け入れ
- ・隣接地への国内外の企業オーナー等を対象とした格納庫の整備
- ・近隣地における eVTOL（空飛ぶクルマ）やドローンの実証・運航拠点化

- ・プライベートジェットのクルー・パイロットのレジデンス整備と周辺経済活性化

2. アクアライン・海上交通・空路を一体化したネットワークの構築

- ・アクアライン 6 車線化の早期実現に向けた国・県への働きかけと、LRT 等の大量輸送システムの導入・研究
- ・羽田・東京・横浜と結ぶ海上ルートの再生

3. 防災・産業が調和した新しい空港モデル

- ・大規模災害時の後方支援・医療・物資輸送拠点としての機能
- ・航空関連産業の誘致・整備拠点の形成
- ・自衛隊 OB の技術継承と若手人材の育成の場
基盤整備と一部運用、首都圏第 3 の空の入口へとフェーズを設け、国・県・企業・大学との連携のもとに進めていきます。

2. その他の空港の事例(調布飛行場)

※国土交通省のホームページより引用



【空港概況】

・種別	: その他の空港
・設置管理者	: 東京都
・位置	: 東京都調布市
・面積	: 39ha
・滑走路(長さ×幅)	: 800m×30m
・運用時間(利用時間)	: 平日 9.5時間(8:30~18:00) 休日 7時間(10:00~17:00) 航空運送事業者については、4/1~8/31 8:30~18:00

参考：木更津飛行場

面積 : 210ha

滑走路 : 1,830m

【沿革】

昭和48年	米軍から全面返還 場外離着陸場として運用
平成4年	航空局長から東京都知事へ管理者変更
平成13年	供用開始(滑走路800m)

【輸送実績】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
乗降客数 (人)	国際	0	0	0	0	0
	国内	54,647	72,413	97,667	105,983	101,355
	合計	54,647	72,413	97,667	105,983	101,355
貨物取扱量 (t)	国際	0	0	0	0	0
	国内	32	34	30	27	27
	合計	32	34	30	27	27
着陸回数 (回)	国際	0	0	0	0	0
	国内	5,382	5,761	6,411	6,567	6,340
	合計	5,382	5,761	6,411	6,567	6,340

※国際線乗降客数には、通過客を含む

※発着回数は、着陸回数の概ね2倍である

※空港管理状況調書(国土交通省航空局)より

3. その他の空港の事例(八尾空港)

※国土交通省のホームページより引用



【空港概況】

・種別	: その他の空港
・設置管理者	: 国土交通大臣
・位置	: 大阪府八尾市
・面積	: 66ha
・滑走路（長さ×幅）	: (A) 1,490m×45m : (B) 955m×30m
・運用時間（利用時間）	: 11.5時間（8:00～19:30）

参考：木更津飛行場

面積 : 210ha

滑走路 : 1,830m

【沿革】

昭和29年	米軍から全面返還
昭和35年	供用開始（A滑走路1,490m、B滑走路1,200m）
昭和59年	新ターミナル地域供用開始
令和6年	B滑走路短縮（955m）

【輸送実績】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
乗降客数 (人)	国際	0	0	0	0	0
	国内	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0
貨物取扱量 (t)	国際	0	0	0	0	0
	国内	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0
着陸回数 (回)	国際	2	2	0	0	0
	国内	9,149	10,031	10,061	9,473	8,528
	合計	9,151	10,033	10,061	9,473	8,528

※国際線乗降客数には、通過客を含む

※発着回数は、着陸回数の概ね2倍である

※空港管理状況調書（国土交通省航空局）より

4. その他の空港の事例(竜ヶ崎飛行場)

※ 運営会社のホームページより引用



住所：〒301-0806 茨城県龍ヶ崎市半田町3177

管理者：新中央航空株式会社 TEL0297-62-1271

飛行場運用時間：09：00～17：00

（日出～日没の間で運用時間以外の利用については、事前に管理者と調整が必要）

滑走路：800m×35m（RWY08/26）

通信手段：Ryugasaki Flight Service

りゅうがさき・フライトサービス 129.9MHz

燃料補給（10：00～16：00）：AVGAS100LL、JET A-1

飛行場を利用したい場合には、事前に管理者（新中央航空株式会社）に連絡をして
許可を得ること